

令和2年度

教 育 行 政

執行方針

令和2年3月10日に開催された第1回町議会定例会で、
教育長が述べた今年度の教育行政執行方針をお知らせし
ます。

令和2年第1回町議会定例会の開会にあたり、秩父別町教育委員会の所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

昨年度の学校教育において、小学校では「11月に自主公開研究会を実施するなど次期学習指導要領全面实施を見据えた教育課程の確実な実施と評価・改善が図られた」とする一方で、「子供や保護者の願い、地域住民の要請等を真摯に受け止め、創造的に教育力を高め合う協働体制づくりの構築」という点においては課題が残りました。

中学校においては「生徒の学力や体力、生活習慣等に関する課題を全教職員が共有し、効果的な指導を通して学校経営が推進された」成果があったと受け止めておりますが、一方で「生徒の個性の伸長を図りなが

ら、社会的資質や行動力を高める生徒指導の充実」という点では課題が見られました。

また、社会教育においては、スポーツや文化活動、サークル活動などの支援や促進を図るとともに、屋内外遊戯場やキャンプ場をはじめ娯楽・教養施設や文化・体育施設の整備・管理に努めてまいりましたが、町民や施設利用者の多様なニーズや新たな要望等に十分対応できなかったという課題も明らかになりました。

こうしたことから、新たな教育基本計画1年次となります令和2年度におきまして、「自立した、協働できる、創造性に富む児童生徒の育成」を目指し、未来社会を切り拓いていくための資質や能力を育成する学校教育の推進と、活力溢れる地域を創り出す生涯学習

推進の2点を大きな柱に掲げ、教育行政を推進してまいります。

基本姿勢

本町の教育においては、社会の変化に対応し、子供たちの学力・体力の向上、望ましい生活習慣の定着、いじめや不登校への対応、安全・安心な教育環境の整備、本町の歴史や文化、芸術等への理解を深める取組を推進することが重要です。

その実現に向け、学校・家庭・地域と緊密な連携を図りながら、秩父別の未来を子供たちに託すという視点から効果的な施策を展開します。

重点施策

■予測困難な時代を生き抜く力を育てる教育の推進

○新学習指導要領に基づき、子供たちが確かな学力・豊かな心・健やかな体のバランスの取れた「生き抜く力」を育むために必要となる教材・教具をはじめPC端末や校内LANの整備など、教育環境の充実に努めます。

○外国語活動・英語教育について、学級担任が外国語指導助手（ALT）と連携を図り、学習活動や英語授業の充実を図ります。



○小学校教諭の先進校への研修会参加などを通じ、効果的な指導方法の工夫・改善が図られるよう教育環境の整備に努めます。

○特別支援教育については、障がいのある子供一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援の充実を図るとともに、通級指導ができる機会の確保に努め、教育的支援を必要とする子供の教育環境の整備を進めます。

■豊かな心と健やかな体の育成

○「考え、議論する道德」により子供たちの道德性を養い、問題解決的な学習や道德的行為に関する体験的な活動を適切に取り入れるなど、心の教育の充実に努めます。

○いじめ・不登校については、道教委によるアンケート調査をはじめ、定期的な教育相談やスクールカウンセラーを活用す

るなど、町長部局とも連携を図りながら、いじめ・不登校の未然防止や解消、併せて児童虐待防止対策に取り組みます。

○体力・健康については、教育活動全体を通して培うとともに、地域の少年団活動や部活動を奨励したり、新体力テストの実施に向けた取り組みに重点を置きながら、子供たちの体力の向上、健康の確保に努めます。

■信頼される学校づくりの推進

○教員評価制度を活用した教職員の教育活動の適正な評価に努めてまいります。

○働き方改革を一層推進するとともに、体罰やわいせつ行為、飲酒運転など、教職員の不祥事の根絶に向け、服務規律を徹底します。

○学校が保護者や地域住民等の信頼に応え、子供たちが安心して教育を受けることができるよう、小・中学校において新たに「一日防災教室」を実施します。



■学びを支える家庭や地域との連携・協働の推進

○昨年度、小・中学校へコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が導入されたことを踏まえ、保護者や地域住民等の学校運営への具体的な参加方法を検討します。

○児童生徒が多様な体験を行うことができるよう経験や技能を持つ著名人や地域人材を活用した魅

力ある教育活動をサポートします。

○家庭学習や運動の習慣化をはじめ、ルールを元にした電子メディアの適切な利用など、望ましい生活習慣の定着を図ります。

○PTA等と連携し、保護者会などを対象とした学習機会の提供や、情報提供を行います。

■秩父別らしい生涯学習の推進

○文化芸術活動団体や芸術家等を招聘し、芸術鑑賞の機会を充実させます。



○キャンプ場については、トイレの改築、池の埋め立てなどを実施します。



○B & G 海洋センタープールについては、昨年度改修工事を終え、7月7日にリニューアル式典を開催します。

○将来的な少子化を見据え、新しい時代に求められる子供たちの資質・能力を確実に育成していく学校の在り方を検討します。

○姉妹町綾川町と連携した小中学生の文化交流の取組を継続します。